

なんだ・かんだ

◆ 異常気象と備え ◆

2月半ばの週末に日本各地に降った大雪はすごかったです。静岡県東部は山間部を除き毎年それほど雪が積もる事はありませんが、今回は当社社員で三島に住んでいる者も、雪かきをしなければ車を出せませんと遅刻して来たり、箱根が通行止めになった為に起きた国道1号線バイパスの大渋滞にはまって、1Km進むのに30分近く掛かって、やっと会社にたどり着いた者も居ました。

特に御殿場や小山では大変雪が積もり、張り出しのベランダやカーポートが雪の重みでつぶれてしまい、修理の問合せが多くありました。山梨をはじめとして、大雪で孤立世帯が出た地域では、一晩で道路に雪の壁が出来て車が通れなくなってしまうほどの積雪で、映像などを見るとそのすごさが見てとれます。

日本での度重なる大雪と同様に、世界各地でも「異常」が起きています。アメリカでは昨年・今年と強い寒波の影響を受け、モンタナ州やミネソタ州では、1日の最低気温が-30℃を下回り、低温や強風による大きな被害が発生しました。

この寒波の影響を受け、米国各地で大規模な停電が起きたほか、航空機の遅延や欠航など交通機関への影響が生じました。また、十数名の犠牲者も確認されています。

また、英国では、南部で高波の様な洪水が起きて内陸30キロ付近まで水没してしまいました。水につかった畑が海水の塩分にやられて、農作物に影響が出てしまいました。

日本では今回の様に例年余り雪が降らない地域に非常に多くの積雪があった為、交通機関は乱れ、何時間も道路が通行止め状態になったり、孤立してしまう地域がいくつも出てしまいました。異例の事とは言え、この混乱振りを見ると、以外と日本は自然災害に弱いのではないかと思います。特に有事の際の備えとして作られた第二東名が真っ先に通行止めになってしまったのには驚きました。また、今回の大雪で、東京電力の電線が雪の重さに耐えられず停電したり、東横線では雪でブレーキが効かずに事故が発生したりしています。

この様に異常気象と言われるような現象が世界各国で発生し多くの混乱が起きていますが、これが3.11の様子に千年・数百年に1度の「異常」なのか、それとも、数年に一度はこのようなことが起こるのか、明らかになっていませんが、今後こうした気候が続くとすると、日本の鉄道、高速道路、空港は自然災害に対して弱過ぎると思います。

新幹線や高速道路は東北地方など雪が多い地域では、積雪に対して強いのですから、技術的には十分対応できるはずですが。

冬の大雪だけでなく、夏の大雨に対しても、気候が「異常」か否かを明らかにする事も重要だと思いますが、実際に被害が出ているのですから、「異常に対する対策」を考えることも重要だと思います。

米国のケリー国務長官は「世界の気候変動がもたらす地球への脅威は、デモや伝染病、貧困や大量破壊兵器の拡散より大きい」と指摘、世界各国が最優先課題として対策を急がねばならない」と述べています。



■ 花粉症 ■

(社員ブログ：建設部 松田和己)

立春も過ぎ本格的な春が始まります。私は花粉症なので、これからつらい季節となってしまいます。今日は花粉症についてお話しします。

鼻水や目のかゆみなどの辛い症状を抑える為に、薬を服用される方も多いと思いますが、薬を服用すると車を運転している時に眠気が起きたり、集中力低下といった副作用が出てしまいます。

花粉症も早期の対策が有効だそうです。薬に頼らずに、この寒く、花粉がまだ少ない時期からマスクをしたり、規則正しい生活をする事も対策になるとのことなので、皆様も早めの対策で対処してみたいはいかがでしょうか。

年度末をむかえて

2月中旬は週末毎に大寒波が日本を襲い、各地で雪の被害が続出し、雪の為に孤立してしまう地域まで出てしまいました。私は寒いのが大の苦手、やせているせいか寒さが身にしみて、社内でも一人ジャンパーを着て仕事をしています。今後平年並みか少し暖かくなる様でホッとしています。春が待ち遠しいです。

いよいよ2月も終わり、今年度はあと1ヶ月を残すところとなりました。今期は「アペノミクス」と言う事で、期のはじめの春先は円安・株高となり、持てる人の消費が進み高級車などの超高額高級品が飛ぶ様に売れました。上場企業も昨年3月決算は軒並み回復し、今期に入っても好調を持続していました。

一方当社では、曇りの波に乗り遅れ、春先のスタートに大きく躓いたものの、夏を過ぎた頃から少しずつ回復してきました。年度末は毎年かき入れ時となります。来期は消費税アップもあり、厳しい歳となる事が予想されるので、その分今期で何とか稼いでおきたいと思っています。

毎年年度末は、1年を何とか乗り越えて来た安堵感と、来期への不安と期待が入り交じった複雑な気持ちになります。

代表取締役 服部 敏一郎

機能性塗料①

● 滑り(潤滑)塗料 ●

いわゆるフッ素塗料がその代表です。例えば、我々の生活の中で言えば、テフロンコーティングのフライパンに塗られている塗料と言えばピンと来るでしょうか。

フッ素樹脂コーティングの表面は、他の樹脂に比べ接触角が非常に大きく(表面に付いた液体が潰れずに玉の様に転がる)、濡れにくい性質を持っています。つまり樹脂表面に接する物質が粘着したり、接着することはまずありません。水も油をはじく他、ほとんどの物質が固着しないので、飛躍的に汚れにくくなります。

その他、各種金型、ホッパーやガイド、攪拌機のペラなど、製品加工後に製品と接触する部品への残渣付着防止や製品搬送の滑り性を良くする為に使われます。

また、汚れた場合の洗浄も簡単に出来るため、大幅に洗浄時間を短縮するほか、洗浄に必要な水、溶剤、洗剤なども大幅に減少します。

以前、この塗料を滑り台に塗って製品化して販売したらどうかと売り込みをしたのですが、採用されませんでした。残念！



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

・ 株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/